

# 桑折町長選挙選挙公報

桑折町選挙管理委員会



**高橋のぶひろ**  
(65歳)  
桑折生まれの桑折育ち  
蘆芳小・中学校卒業後、  
県立福島高校から立教大学へ。  
30歳から町議会議員6期を経て、  
現在町長3期

住み続けたい町・住みたい町 桑折の実現

「確かな町政 守る！育てる！人とまち」

「6恵6幸」ごおり 未来プラン」の着実な推進

### ● 活力と賑わいに満ちた町

- 伊達桑折インターチェンジ周辺への企業誘致を進め雇用と税収の確保を図ります。
- 町民所得と町民総生産額（GDP）の向上を実現します。
- 商業施設とグランピング施設、並びに認定こども園を福島蚕糸跡地に整備します。
- 「献上桃の郷」の商標を活用し農業の所得向上を図ります。

### ● 危機管理に備えた安全・安心の町

- 激甚化・頻発化する自然災害から町民を守ります。
- 暮らしと自然が調和した町
- 半田山や産ヶ沢などの恵まれた自然環境を守っていきます。
- 生活環境道・水路の適正な整備と管理に努めます。
- 再生可能エネルギーの導入・普及を促進し、循環型社会の構築に努めます。

### ● 健康長寿で元氣な町

- 「こおり健康楽会」の活動を通し、健康意欲の醸成と実現を図ります。
- 社会福祉協議会やNPO法人等と連携し、寄り添う福祉の町づくりを推進します。
- 「おでかけバス」事業を継続し、高齢者の「足」を確保します。
- 老人クラブやサロン活動、いきいき百歳体操などを通して高齢者の健康・生きがいづくりを支援・推進します。

### ● 子どもを大切にす町

- 認定こども園の新園舎において待機児童ゼロの取り組みを継続すると共にサービスの向上を図ります。
- 給食費の全額補助を小・中学生まで拡大するとともに、幼稚園の給食を毎日実施します。
- 入学祝い品の制服支援を継続します。
- 町独自の奨学金制度により、就学支援を推進します。

### ● 交流で絆を育む

- 旧伊達郡役所、桑折町西山城跡などの歴史的遺産を後世に引き継ぐことはもとより、活用を図り交流・関係人口の拡大に努めます。
- 「若者定住促進事業」や「新婚世帯家賃支援事業」などを通して、若者世代の移住・定住促進を図ります。



斉藤 けん

私が、町長選挙に立候補を決意したのは、町政に新しい風を吹かせたいからです。

必要なことは、民主主義のルールに乗っ取り、まずは、町民の声に耳を傾け、対話を基本にした町政に取り組みます。

子どもたちに関心を持ち、幼児教育の充実を図ります。

さらには、コロナをはじめ、自然災害等への柔軟な対応、社会保障制度の充実、強化、雇用の場の創出等、無駄のない計画的な財政運営を基本姿勢とし、しがらみのない、町民の安心、安全に資することを願っています。

# 投票日は 9月25日(日)

## 午前7時から午後6時まで